

2022年度 西洋梨【有袋版】病虫害防除暦

JA 中野市営農センター

JA 中野市ナシ部会

◆ 無袋栽培専用防除暦は裏面をご覧ください。

散布日	散布時期	使用薬剤名	使用量	収穫前 使用 時期	年間 使用 回数	散布量 ℓ/10a	対象病虫害	注 意 事 項
月 日	第1回 3月下旬 (発芽前)	(水88ℓ) スプレーオイル 石灰硫黄合剤	2ℓ 10ℓ	発芽前 発芽前	— —	300	腐らん病 ハダニ類 カイガラムシ類	① 混用順:スプレーオイルに石灰硫黄合剤を加用し、よく攪拌する。 ② 石灰硫黄合剤に代えて、トップジン M 水和剤の1,000倍(前日、6回)でもよい。
月 日	第2回 開花期 4月下旬	展着剤 サムコフロアブル10 トップジン M 水和剤	10mℓ 20mℓ 100 g	前日 前日	3回 6回	300	腐らん病 輪紋病 ケムシ類 ハマキムシ類	① 訪花昆虫に十分に注意する。 ② 赤星病対策 オンリーワンフロアブル 2,000倍(前日、3回)を加用する。
月 日	第3回 5月上旬 (前回15日後)	展着剤 モスピラン顆粒水溶剤 ベンレート水和剤	10mℓ 25 g 50 g	前日 前日	3回 4回	400	輪紋病 胴枯病 アブラムシ類 カメムシ類 シンクイムシ類	① 訪花昆虫保護のため、指定薬剤以外散布しない。
月 日	第4回 5月下旬 (前回15日後)	展着剤 トランスフォームフロアブル ジマンダイセン水和剤	10mℓ 50 mℓ 200 g	前日 30日前	3回 5回	400	輪紋病 アブラムシ類 カイガラムシ類	① アブラムシ類の発生が目立つ場合は今回の散布を早める。 ② 【代替】トランスフォームフロアブルに代えてコルト顆粒水和剤 4,000倍(前日、3回)でもよい
月 日	第5回 6月上旬 (前回15日後)	展着剤 ダーズバン DF キノドー顆粒水和剤	10mℓ 33 g 100 g	30日前 3日前	3回 9回	500	輪紋病 シンクイムシ類 ハマキムシ類 クワコナカイガラムシ	① カイガラムシ類(幼虫)対策 アプロードフロアブルの1,000倍(30日前、2回)を加用する。 ② カメムシ類対策 ダーズバンDFに代えて、アルバリン顆粒水溶剤の2,000倍(前日、3回)を使用する。
月 日	第6回 6月下旬 (前回15日後)	展着剤 シトラノフロアブル ダイアジノン水和剤 34	10mℓ 100mℓ 100 g	30日前 14日前	3回 6回	600	輪紋病 シンクイムシ類 コナカイガラムシ	① 輪紋病対策 袋掛けの前に散布する。また、輪紋病感染防止のため、散布後3日以内に袋をかける。 ② ハダニ類対策:カネマイトフロアブル 1,000倍(前日、1回)を加用する。 ③ 【農家在庫 整理】 スプラサイド水和剤(1,500倍、7日前、3回)の在庫がある場合は、ダイアジノン水和剤 34 に代えて使用してもよい。
月 日	特別散布 7月初旬	展着剤 オキシラン水和剤	10mℓ 200 g	3日前	9回	600	輪紋病	🌟 輪紋病対策 袋掛けが遅れている場合は、今回の特別散布を実施する。散布時期は前回より10日後を目安とする。
月 日	第7回 7月上旬 (前回20日後)	展着剤 バイスロイド EW ナリアWDG	10mℓ 50mℓ 50 g	7日前 前日	2回 3回	600	輪紋病 シンクイムシ類 ハマキムシ類 アブラムシ類	① ナリア WDG は、ピオーネ、サニールージュに薬害を生じる恐れがあるので飛散しないようにする。
月 日	第8回 7月下旬 (前回20日後)	展着剤 ダニコングフロアブル キノドー顆粒水和剤 オリオン水和剤 40	10mℓ 50mℓ 100 g 100 g	前日 3日前 3日前	1回 9回 2回	600	輪紋病 ハダニ類 シンクイムシ類 ハマキムシ類 カイガラムシ類	
月 日	第9回 8月中旬 (前回20日後)	展着剤 キノドー顆粒水和剤 イカズチ WDG	10mℓ 100 g 66 g	3日前 前日	9回 3回	600	輪紋病 シンクイムシ類 カメムシ類	① オーロラ等の最終散布。 ② ハダニ類対策 コロマイト乳剤の1,000倍(前日、1回)を加用する。 ③ キノドー顆粒水和剤に代えて、ベルコートフロアブル 2,000倍(14日前、5回)でもよい。なお、ベルコートフロアブルは、ル・レクチェに薬害を生じるので使用しない。
月 日	第10回 9月中旬 (前回20日後)	展着剤 ダントツ水溶剤 ストロビードライフロアブル	10mℓ 50 g 50 g	前日 前日	3回 3回	600	輪紋病 シンクイムシ類 カメムシ類 ケムシ類 コナカイガラムシ類	① ラ・フランス・バラード等の最終散布。 ② ストロビードライフロアブルに代えて、キノドー顆粒水和剤 1,000倍(3日前、9回)でもよい。

◆ 安全・安心の農産物生産のために使用基準を厳守しましょう。

◆ 混用例：展着剤⇒液剤⇒乳剤⇒顆粒水溶剤⇒水溶剤⇒フロアブル⇒ドライフロアブル（DF）⇒顆粒水和剤（WDG）⇒水和剤

当防除暦の複製・コピーを禁止します